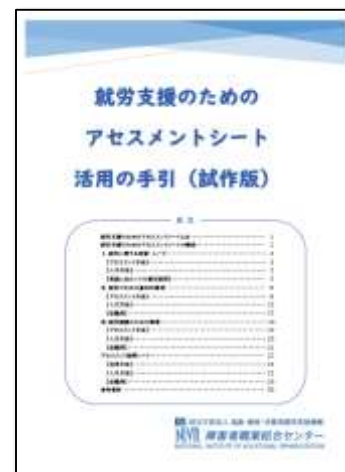
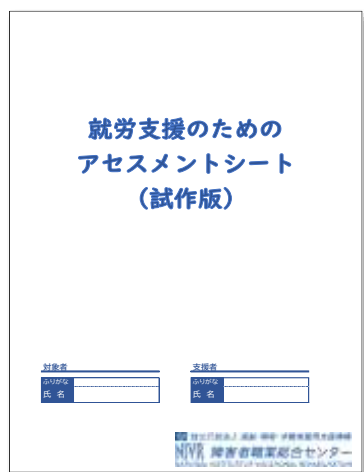


就労支援のための アセスメントシート（試作版）の開発 （その1）

－ 開発コンセプトと希望・ニーズの把握－



- 井口 修一（障害者職業総合センター 主任研究員）
武澤 友広・石原 まほろ・佐藤 涼矢（障害者職業総合センター）

本発表の趣旨

- 障害者職業総合センター研究部門では、2020年4月から3年計画で「就労支援のためのアセスメントシート」の開発に取り組んでいる。
- 2022年3月に同シートの試作版を作成したので、その開発コンセプトと試作版の構成要素の一つである対象者の希望・ニーズを把握するための方法の概要について報告する。

開発の背景と目的

- 障害者の就労支援では、適切な支援につなげていくためのアセスメントの実施が課題になっている。
- 既存のチェックリストは開発後10年以上経過している。この間、就労支援機関ではアセスメントに関するさまざまな取組が行われている。
- こうした就労支援の現状を踏まえ、障害者の支援ニーズや就労能力の現状等を把握して適切な支援につなげていくための評価ツールの開発が必要になっている。

開発方法

① 研究委員会等の設置による専門家集団の検討
(2020年10月から実施)

② 就労支援機関に対する質問紙調査
(2021年1月から2月実施)

③ 障害者雇用企業に対する質問紙調査
(2021年9月から10月実施)

➡ **試作版の開発** (2022年3月)

④ 就労支援機関における試作版の試用評価
(2022年5月から7月実施)

開発コンセプト

✚ 研究委員会等において開発コンセプトを検討

就労を希望する障害者（対象者）の**必要な支援と配慮**を検討するための**評価ツールを開発**する

対象者の**就労に関する希望・ニーズ**を把握し、対象者と確実に共有できる方法を検討する

既存のチェックリストの**アセスメント項目**を見直すとともに、対象者の**自己評価**を導入する

既存のチェックリストでは予測が難しい**就労継続を妨げる要因**を検討できるようにする

開発コンセプト

✚ 研究委員会等において開発コンセプトを検討

対象者の納得感を高め自己理解を促進するため、支援者と対象者の**協同評価方式によるアセスメント**とする

就労継続を妨げる要因など**対象者と環境との相互作用の視点を重視**したアセスメント方法を検討する

対象者の**ストレングス（長所）**に着目する仕組みを導入する

アセスメントシートの概要

以下の①から③までの情報を支援者と対象者が協同で収集、整理することにより、就職に向けた必要な支援や配慮を検討することを目的に活用する。

- ① 対象者の就労に関する希望・ニーズを明らかにする
- ② 対象者の就労のための作業遂行・職業生活・対人関係に関する現状（就労のための基本的事項）を明らかにする
- ③ 対象者と環境との相互作用の視点による就労継続のための望ましい環境を明らかにする

留意点



- **このアセスメントシートは、就労の可否や就労可能性の高低を評価できるものではない。また、特定のサービス等への振り分けを行うために使用するの**は適切でない。

アセスメント方法と必要な情報

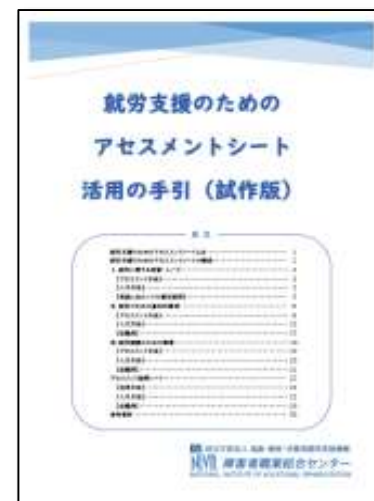
- 個別面談場面を通じて、対象者から提供される情報のほか、場面設定法（作業場面）や職場実習により支援者が把握した情報、家族や関係機関から提供される情報、他のチェックリストやワークサンプル、検査等の情報を総合的に活用して実施する。



結果シートと活用の手引

- アセスメント結果を表示する結果シートを設定。
- 目的、内容、方法、使用上の留意事項等を解説した「活用の手引（試作版）」を作成。

| I. 就労に関する希望・ニーズ | | II. 就労開始のための準備 | |
|------------------|--|---------------------------|--|
| 就労希望の希望・ニーズ | | 就労開始のための準備 | |
| 就労希望の希望 | 一般就労 | 【 職种への関心 】 | 内職の就業や働き方については、具体的な説明（口頭のみではなく、文章や図）やマニュアル等があると理解しやすくなります。 |
| 就労希望の希望 | 目も興味があるのはライターや編集者などだが、難しいのはデータ入力などの事務職を希望 | 【 労働条件の関心・変更 】 | 可能であればテレワークを希望しております。 |
| 希望する配慮等 | 定期的な通院のための休職取得を希望、人間関係でのストレスを感じやすいため、可能であればテレワークを希望。 | 【 職場の人に関心することを知りたいということ 】 | 仕事への責任感や関心、誇りを持ってもらうこと、定期的な通院の場において作業のペース目標の設定などの相談に、乗っていただくことに関して働きやすくなります。 |
| 希望する支援 | | | |
| III. 就労のための基本的事項 | | IV. 総合情報利用 | |
| 【 作業進行 】 | | 【 職業生活 】 | |
| 就労開始 | B | 就業開始 | |
| 安否確認 | C | | |
| 仕事への参画 | B | | |
| 不登社作業 | A | | |
| 作業スピード | A | | |
| 作業の上達 | A | | |
| 継続性作業 | A | | |



就労に関する希望・ニーズ

▶ アセスメント項目

MS-FAS等を参考に研究委員会等の検討を経て、希望・ニーズを把握するための10領域33項目を設定した。

▶ アセスメント方法

支援者と対象者による個別面談場面において、支援者が対象者に各項目について質問し、就労に関する希望・ニーズの情報を収集し、両者で共有する。

就労に関する希望・ニーズ

- ✚ MS-FAS等を参考に研究委員会等の検討を経て、希望・ニーズを把握するための**10領域33項目**を設定

| 領域 | アセスメント項目 |
|----|---|
| 職歴 | 1.これまでに就職した経験はありますか [選択肢] |
| | 2.就職した経験について、勤務先や仕事の内容、労働時間、働いた期間などを教えてください |
| | 3.これまでに就職した経験の中で気に入っていた仕事や職場があれば教えてください |
| | 4.これまでに就職した経験の中で自分にあわなかった仕事や職場があれば教えてください |
| | 5.差し支えなければ、退職した理由を教えてください |

(注)[選択肢]は回答選択肢を設定した項目を示す。以下同じ。

就労に関する希望・ニーズ

| 領域 | アセスメント項目 |
|---------|---|
| 就労等の希望 | 6. 一般就職を希望していますか、一般就職以外の就労や訓練で希望するものはありますか [選択肢] |
| | 7. 一般就職以外を希望している場合、希望する理由を教えてください |
| | 8. 一般就職以外を希望している場合、将来一般就職したいと思いませんか [選択肢] |
| 働く動機・目的 | 9. 働きたいと思う理由や働く目的は何ですか また、働くことで実現したいことを下記の選択肢から選んでください [選択肢] |

就労に関する希望・ニーズ

| 領域 | アセスメント項目 |
|------|--|
| 就職活動 | 10.仕事を探すにあたって利用しようと考えている方法を教えてください [選択肢] |
| | 11.就職するときは職場に障害のことを伝え、配慮を受けたいと思っておりますか [選択肢] |
| | 12.そのように考えた理由を教えてください |

就労に関する希望・ニーズ

| 領域 | アセスメント項目 |
|----------|--|
| 職種・仕事の内容 | 13.どのような仕事を希望していますか |
| | 14.その仕事を経験したことや見たことはありますか |
| | 15.希望する仕事のほかに興味のある仕事はありますか |
| | 16.もっている免許や資格などがありますか (もっている場合) 就職してその免許や資格をどのように活かそうと考えていますか |

就労に関する希望・ニーズ

| 領域 | アセスメント項目 |
|-----------------------------|---|
| 一般就職 する際の 労働条件 ・通勤 | 17.どのような働き方（労働日数・労働時間・休日）を希望しますか〔選択肢〕 |
| | 18.正社員（期間の定めがない）として雇用されることを希望していますか〔選択肢〕 |
| | 19.賃金はどのくらいを希望しますか〔選択肢〕 |
| | 20.通勤できる範囲はどのくらいですか 実際に通勤する方法として考えているものを選んで 答えて下さい〔選択肢〕 |
| | 21.就職を決めるときに重視することはどんなことですか〔選択肢〕 |

就労に関する希望・ニーズ

| 領域 | アセスメント項目 |
|-----------|---|
| 職場環境 | 22.どのような職場で働きたいですか [選択肢] |
| | 23.職場で必要となる機器・設備はありますか |
| | 24.希望しない職場環境はありますか 下記の選択肢から避けたい環境を選んでください [選択肢] |
| 合理的 配慮 | 25.働くうえで課題だと思ふことや不安を感じている ことはありますか |
| | 26.職場で希望する配慮やお願いしたいことはどのよ うなことですか |

就労に関する希望・ニーズ

| 領域 | アセスメント項目 |
|----------------|--|
| ストレングス (長所) | 27.あなたの長所やアピールポイントはどのようなことだと思えますか または得意なこと、興味のあることは何ですか |
| | 28.就労をサポートしてくれる家族や友人、支援者はいますか [選択肢] |

就労に関する希望・ニーズ

| 領域 | アセスメント項目 |
|------------|--------------------------------------|
| 支援 サービス | 29.現在通院している医療機関はありますか [選択肢] |
| | 30.定期的な通院と服薬の状況を教えてください [選択肢] |
| | 31.主治医に不安なことや聞きたいことについて相談 できていますか |
| | 32.就職前や就職後に希望する支援はありますか [選択肢] |
| | 33.就職する前に職場実習を希望しますか [選択肢] |

おわりに

試作版の開発（2022年3月）

就労支援機関における試作版の試用評価
（2022年5月から7月まで15所で実施）

試作版の改良（2022年8月～）

アセスメントシート完成版の公開
障害者職業総合センターHPよりダウンロード可能
（2023年3月下旬）